

2 年次前期・必修

1 単位・45 時間

【目的・目標】

地域で暮らす各発達段階の人々の生活にふれ、健康な生活を守るための保健管理や生活環境のあり方について学ぶ。

- 1) 地域で生活する母子の健康生活への環境づくりについて学ぶ
- 2) 保育園で生活する子どもとの生活体験を通じて、子どもの成長発達状況や生活の場を知り、成長・発達に応じた援助方法を修得する。
- 3) 企業で働く成人期の人々の健康な生活支援のあり方について考える。

【実習方法】

- 1) 実習期間：前期 1 週間
- 2) 実習場所：指定された施設より選択する。
- 3) 方法：実習要項に掲載した実習計画に基づいて行う。

【実習評価】

出席状況（60%）、参加状況（10%）、事前学習課題および事後レポート（40%）

【履修に際しての条件・注意事項】

- ・実習に関する詳細は、実習前オリエンテーションで説明する。
- ・今後の学習の基盤となる貴重な体験となるので、積極的な学習姿勢が必要とされる。